

# 「市民病院の建替え、いつまで待つのか！」

## みんなの応援で、利用しやすい病院に

### 陳情署名にご協力を



サポーター会の活動

今年4月から患者・家族のみなさんが、市民病院を安心して利用できるようにと、病院サポーター会（会員15名）がボランティア活動を開始しました。具体的には、週2日（月・木）8:30～10:30の時間帯に病院の玄関先で車椅子への移乗介助、診療科への誘導、見守りなどを行っています。

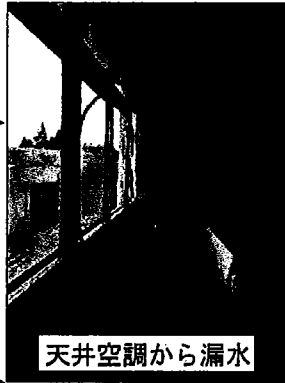
地域の3人にひとりが高齢者といわれる中、地域の財産でもある市民病院への応援部隊の活動に感謝の声が届いています。

病室ではエアコンの水漏れをシートとビニールパイプで補修してありました。毎日、病室でこれを見上げる友人がかわいそう。

駐車場の空きスペースを指し、逆走する車もあります。

病院玄関の屋根に張り出しがなく、濡れてしまう患者さんがいます。

受付前が狭く車椅子のすれ違いが大変です。



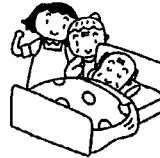
天井空調から漏水

車椅子利用者用の駐車場が狭く、空き待ちでぐるぐる回っている車を見かけます。

廊下が暗く待っていて気が滅入りそうです。

### 利用者の声

2年前（平成29年11月）市長が設置した検討委員会は、匝瑳市民病院の老朽化が著しいことから、「平成34年の開院に向け建て替え実施」を答申しました。しかし、市長は「経営改善を優先し」「一時保留」を表明、建替えは全く進んでいない状況です。



この間、病院では一定の改善を行って

きましたが、赤字の大きな要因は、医師不足、看護師不足、診療報酬の低下などで、地方の公立病院だけでは解決できない大きな課題です。全国の病院のうち7割を越える病院が赤字です。何より公立病院の役割は、救急や小児など不採算医療を提供し、住民のいのちと健康を守る

## 答申から2年、市長は病院建替え決断を

匝瑳市民病院と地域医療を良くする会  
〒289-2105 匝瑳市山桑329  
川口美佐子 TEL(79)0313

2019年11月 第9号

## 陳情書

匝瑳市長 太田安規 様

1. 国保匝瑳市民病院を早急に建替えしてください。
2. 休日・夜間の救急診療体制を充実させてください。
3. 産婦人科、小児科を開設してください。
4. 訪問診療体制を充実し、緩和ケア病棟を設置してください。
5. 健診・人間ドックの専用施設を整備してください。
6. 医師・看護師等の拡充を、千葉県に強く働きかけてください。

令和元年 月 日

住 所	氏 名